

青龍楽校（水辺の楽校）ニュース

No.92(2007.2) 発行:青龍楽校利活用委員会

青龍楽校少年団 サケの稚魚放流体験

また元気に鬼怒川に戻ってきてネ！



さけふ化場の見学



来賓として会場に来ていた小倉市長さんと記念撮影をしました。



茨城県水面水産試験場の佐藤さんから放流されたサケの稚魚のお話をうかがいました。

2月25日(日)、青龍楽校少年団の「サケの稚魚放流体験」として、筑西市にある鬼怒小貝漁業協同組合主催の稚魚放流にみんなで参加してきました。さけふ化場の中を見学し、バケツに稚魚を入れてもらって施設の目の前に流れる鬼怒川に放流しました。茨城県内水面試験場の佐藤さんから、「今日放流したサケは体長7センチで重さ2グラムくらいですが、4年後には大きく成長し、また生まれた鬼怒川に帰って来ます。」とのお話をいただきました。また、当日は「鬼怒川をきれいにする会」による豚汁のサービスも行われ、みんな何杯もおかわりをしていました。中には4杯もおかわりした団員もいたそうです。おなかも気持ちも満足して下妻市に帰ってきました。お世話になった皆さんありがとうございました。